

ステゾスコープ、希望者に実費で製作いたします。

Q.ステゾスコープ(試聴用チューブ)って、何をやるもの?

A.補聴器の音質の状態を確認するために使う道具です。いわば「補聴器用聴診器」です。お医者さんの聴診器のような形で市販されている物もありますが、松聾でも簡易のものを希望者に作ってさし上げることができます。



●市販のもの…定価約3千円～5千円です。

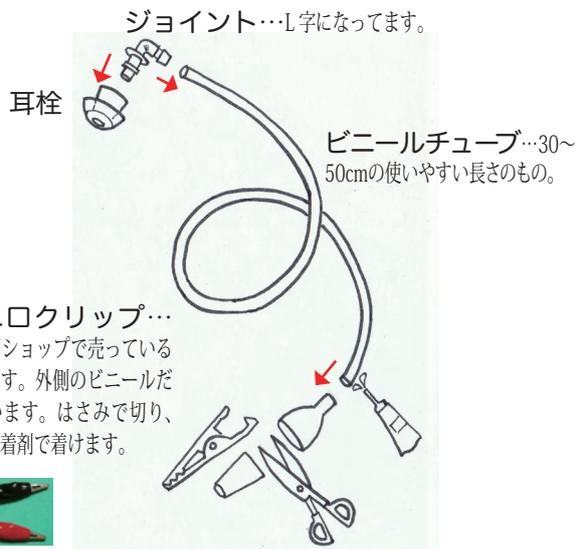
●学校で製作する試聴チューブ。



●ワニ口クリップをつけることもできます。

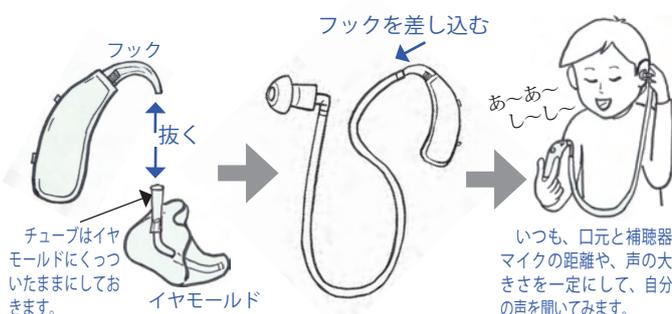
Q.どんな材料で、どうやって作ったの?

A.次のような部品をつなげて作成します。



Q.どうやって使うの?

A.補聴器から、イヤモールドを外します。試聴チューブの耳栓を耳に入れ、もう一方の先に補聴器のフックを差し込んで音を聞きます。



※ワニ口クリップの先をつけたタイプの場合は、イヤモールドを外さないで、補聴器からの音を聞くことができ便利です。

なお、耳穴式の補聴器に使用しようとする場合、ワニ口クリップが必要になります。



●こんなふうに着けます。



●イヤモールドに、ワニ口クリップを着けたところ。

Q.毎日の点検で、どのように用いるの?

A.調子の悪いと感じるときや、毎日の点検の際に、補聴器から適正な音が出ているか聞いてみます。毎日子どもの補聴器をきいていると、音の違いが分かります。自分で故障を訴えられない子どもの場合は、担当がきちんと管理する必要があります。子どもの実態にもよりますが、大きくなったら、補聴器をつけた際、声を出して自分の声をフィードバックし、きこえの調子を確認できるようになって欲しいものです。

Q.音のチェックで、とんなことを確かめるの?

A.雑音の有無、音切れ、ボリュームの感度低下、MTスイッチの状態、FMの電波受信の状態などです。例えば、ボリュームのチェックでは、ボリュームをいつもの数字のところに合わせ、音がいつもより小さかったり大きかったりしないかを聞いて確かめます。

Q.製作にかかる費用はいくらぐらいなの?

A.材料代で、120円～150円程度です。

★最後に…

これを使えば、補聴器がどのような音を増幅しているのかを自分の耳で聞くことができます。他の人たちに聴かせたり、自分で聴いてみたりしてその子どもへの理解を深める手段になるかと思います。一つ手元にあると、役立つかもしれませんよ。



全国手話検定試験、受けてみませんか？

今年で第4回となる「全国手話検定試験」について紹介します。手話の力を腕試ししてみてもはどうですか。

昨年度、一年間かけて、先生方は、職員朝礼時のワンポイント手話講座で、5級・4級の単語を勉強してきましたが、受験してみたいかですか？。

申込期間…6月8日～8月10日
 受験資格は手話学習者(だれでも受験できます。)

試験レベル	5級	4級	3級	2級	準1級	1級
試験実施日	平成21年10月17日(土)		平成21年10月18日(日)		平成21年10月31日(土)	
試験会場	42県46会場 愛媛会場あり		29県31会場 愛媛会場あり	26県26会場 愛媛会場あり	7県7会場	
試験内容	実技試験のみ			実技・筆記試験		
受験のめやす	【自分のことが話せるレベル】 手話学習を始めて6か月くらいの方が対象 自己紹介を話題に手話で会話できる程度 単語200～300程度	【家族のことが話せるレベル】 手話学習を始めて1年くらいの方が対象 1日、1週間、1年の家族との身近な生活や体験を話題に手話で会話できる程度の力 単語500～600程度	【地域生活のことが話せるレベル】 手話学習を始めて1年半くらいの方が対象 日常生活体験や身近な社会生活の体験を話題に会話ができる程度の力 単語800～900程度	【社会生活のことが話せるレベル】 手話学習期間2年くらいの方が対象 社会生活全般を話題に平易な会話ができる程度の力 単語1500程度	【社会活動のことが話せるレベル】 手話学習期間2年くらいの方が対象 社会活動の場面に話題に会話ができ、一部の専門的な場面での会話ができる程度の力 単語2200程度	【専門的分野のことが話せるレベル】 手話学習期間3年くらいの方が対象 あらゆることを話題にし、よどみなく会話ができる力 単語3000程度
受験料(小・中学生1,000円引き)	3,000円	3,500円	4,000円	6,000円	7,000円	8,000円

お知らせ：テレビエイドの貸与、本年が最後です。

どなたでも、テレビエイドの貸し出しが受けられます。(財)聴覚障害者教育福祉協会の事業です。

「テレビエイド」ってどんなもの？

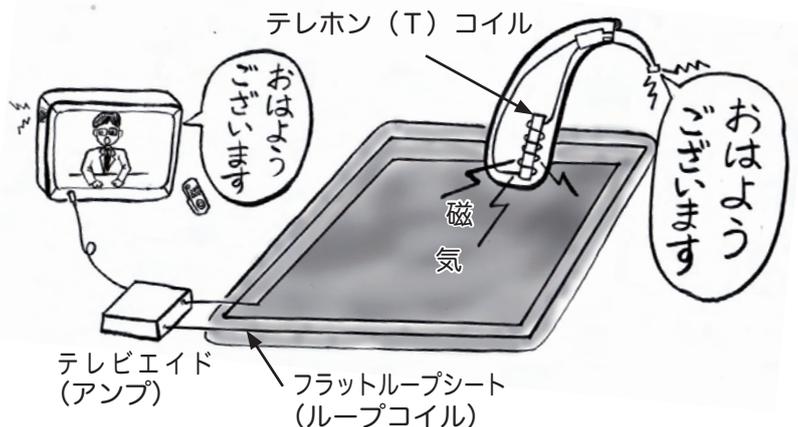
テレビエイド (GH-69B) は、フラットループシステムを使い、テレビ、ビデオなどの音声を磁波に変換して出力し、誘導コイル (テレホンコイル) 付きの補聴器や人工内耳で受信するため、周りの騒音や音源からの距離にかかわらず、明りような音声を受信できます。



貸与期間 3年～5年
 負担経費 こん包・送料経費として1台につき1,500円が必要 (個人負担)。
 申込期限 平成21年12月25日

★今年度で貸出事業は終了だそうです。メンテナンスは、貸与期間内も実施。最後のチャンスです。

★御希望・問い合わせの方は、担任または、自立・連携課へ御連絡ください。



人工内耳用電池の助成、松山市で開始！対象の方は手続きを！

前号でお知らせしましたが、松山市では、人工内耳装用児・者への電池助成の制度が始まりました。

制度の詳細や、申請の流れについて、松山市障害福祉課より連絡をいただきました。

松山市在住者に限られますが、対象となっている方は、すぐに手続きをしてください。

対象者には、詳細の文書を配布しております。

対象者

松山市在住の聴覚障害者で、人工内耳を装用している方

初回の申請時には、人工内耳装用証明書の写し(コピー)の提出が必要

※一定所得以上の方(本人又は世帯員のうち市民税所得割の最多納税者の納税額が46万円以上の場合)は支給の対象とならない。

支給方法

人工内耳電池(空気電池・乾電池)を現物支給

月額補助上限額は、2,000円(税・送料・手数料込み)

自己負担額

負担区分	市民税課税状況	自己負担額
1	生活保護世帯に属する方	無料
2	市民税非課税世帯の方	0.5割
3	市民税課税世帯で、松山市独自軽減対策対象者(※)	0.5割
4	市民税課税世帯で、松山市独自軽減対策対象者以外の方	1割

※松山市独自軽減対策対象者とは、世帯全員の市民税所得割額の合計が3万3千円未満の方です。

申請の流れ

- ① 2ヶ月分か4ヶ月分ごとに、日常生活用具費支給申請書に記入・捺印の上、松山市役所障害福祉課に提出する。

※支所での取り扱いはなし。

窓口に出向くのが困難な場合、電話で連絡をしてください。

- ② 申請書類を審査・決定後、決定通知書・支給券が発送される。自己負担額等が記入されているので確認する。

原則過去にさかのぼっての申請はできませんが、初回のみ、7月中に申請すると、4月分から補助対象となります。

- ③ 業者より、用具(電池)が渡される。引き換えに、署名・捺印した支給券と自己負担額を業者に渡す。電池によって納品方法が異なるので注意してください。

電池種類	空気電池	乾電池(アルカリ)
業者名	(株) 日本コクレア	ヨシナガ電気株式会社
単価	5パック以上申請の場合 1パック(6個) ¥550×消費税 ※ただし、総額が5000円未満の場合は、¥315円手数料が必要	単3・単4 各1パック(10個) 400円(税込み)

(H21年4月現在のもの。年度によって、業者・単価を変更する場合があります。)

〈空気電池の場合〉

日本コクレアから納品される。

決定通知後に、日本コクレアから郵送で電池が送られてきます。その際、自己負担額の納付書・支給券の返信用封筒が同封されているので、納付書で自己負担額を納め、市役所から送付された支給券に署名・捺印し、返信用封筒に入れて日本コクレアに送付します。

〈乾電池の場合〉

H21年度の納品業者は、ヨシナガ電気株式会社です。

決定通知後に、業者から納品日時等の連絡があり、自宅まで届けていただくようになっている。電池と引き換えに自己負担額と署名・捺印した支給券を業者へ渡す。

留意点

申請してから電池をお渡しする流れになっている。先に購入したものに対しては補助対象となりません。

過去にさかのぼって申請することはできません。

●お問い合わせは … 松山市役所障害福祉課

TEL 089-948-6099

FAX 089-932-7553